

## 🗑 消防団の組織概要

会和7年4日1日現在

				-	<u> 744/44/10現在</u>	
都道府県名	奈良県	所在地	〒630-8145 奈良県			
市町村名	奈良市		奈良市八条五丁目404番地1			
消防団事務所管	奈良市消防局総務課	電話番号(直通)	0742-35-1199	FAX	0742-33-8436	
消防団名	奈良市消防団	メールアドレス	shoubou-soumu@city.nara.lg.jp			

		 分団数		24	分団	ホームページURL	http://www.city.mara.lg.jp/site/shobo-kyukyu/9722.html	
	うち機能別分団数		2	分団	SNSアカウント	X(Twitter)  奈良市消防局@naracity_fire		
組織	方面隊数			4				
	部数		0	部				
	班数		0	班				
団員数	条例定数		1,230	人		昭和23年に設立され数回の組織編制を行い、現在は1本部4方面 或防災力の向上に努めているところです。		
	実員数		985	人	本部には女性消	防団員で組織され、主に広報業務を担う「広報指導分団」、次世代 繋がる機能別消防分団である「学生消防分団」を組織し、また方		
	男性団員数		945	人	面隊については分	団枠を超えた連携強化を目的に市内を4方面隊に分割し、中部、		
	女性団員数		40	人	す。	部各方面隊として、平素の連携訓練や各種行事など実施していま		
	基本団員数		912	人	催し、また毎年消防	務省消防庁共催による「地域防災力充実強化大会」を奈良市で開 方団フェアを開催するなど、消防団活動の普及啓発活動を積極的		
	大規模災害団員数			62	人	ルを活用し避難所	也域自主防災防犯協議会との連携を視野に、消防団のカ向上モデ 運営や避難所への救援物資搬送など消防団のカをフルに活用し	
	その他の機能別団員数			11	人	災害時における住また、災害対応と	民との連携力の強化を図っているところです。 :して令和5年にドローンを活用した「情報収集部隊」を、令和7年に	
	国家公務員			2	人	は、消防団員が保	有する重機を活用した「重機対応部隊」を創設するなど、常備消防 い分野へ消防団員を投入し、常備消防と連携した活動を行い、更	
TI-b	地方公務員			58	人	なる地域防災力の	向上に努めております。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
職業構	都道府県職員		18	人	すべく団員募集を	目的に広報指導分団及び市内芸術高校とのコラボによる「消防団		
成	市区町村等職員			40	人	のドローン飛行展を	)作成の作成や、情報収集部隊による各地域での自主防災訓練で示などを通し、団員募集や消防団活動への理解を精力的に展開し	
別団員	特殊法人等公務員に準ずる職員		競員	25	人	ています。		
員数	農協職員			20	人			
	郵政職員		9	人				
	その他		891	人				
	普通消防ポンプ自動車		1	台				
ポ		水槽付消防ポンプ自動車		0	台			
ンプ	ポット ポット	ポープ 小型動力ポンプ付積載車		97	台			
	・ 小型 リカボンブ (有 載 単 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		10	台				
Ш	ラカ 手引き動力ポンプ		2	台				
年 額	報酬額(階級:団員) 年額		50,000	円				
報 酬	(参考)交付税単価(階級:団員) 年額		36,500	円				
出動報酬	火災		8,000	円				
報酬		風水害等の災害		8,000	円			

<sup>※1:「</sup>消防団の組織概要等の調査」による。 ※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和7年4月1日現在の条例で定める額。 「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。 定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

<sup>※3:</sup>詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。